



いつ起こるかわからない だから、 万が一に備え 町防災と自主防災

○災害は突然わたしたちに襲いかかり、尊い生命や大切な財産を一瞬のうちに奪ってしまいます

最近では、岩手・宮城内陸地方でマグニチュード7・2を観測する大地震が起き、建物や道路が破壊され、地形まで変えてしまうほどの被害をもたらしました。

近年、町の災害被害状況は、栗山川改修工事やがけ崩れ危険箇所工事などの治山治水事業が計画的に推進された結果、ここ数年の地震や水害などの被害は減少傾向にあり、幸いにも人命に関わる甚大な被害を受ける自然災害にはあつていません。しかし、このことは、言い換えれば被災の実体験が乏しいことから、災害に対する意識が希薄になっているとも言えます。

わが町で想定される災害は、地震、台風、大雨の被害のほかにも、成田空港の

近接地域であることから大規模な航空機事故、また海岸線を有し津波や海難事故などの災害の危険も忘れてはなりません。

○町行政の防災 地域防災計画を策定し災害に備えています

町は「地域防災計画」に沿い、水害やがけ崩れの恐れのある箇所の点検や改善に努め、広域避難所となる

各小中学校や町施設に防災倉庫を設置し災害用品（食料、毛布、仮設トイレ、発電機、飲料水袋など）を備蓄しています。また、定期的な防災施設の点検（町防災行政無線施設や防災井戸等）や防災知識の普及啓発として洪水・津波・がけ崩れ予想区域、避難所などの情報をまとめた「横芝光町防災マップ」の配布、住民参加の防災訓練や水防訓練などを行っています。



海岸周辺に設置された津波一時避難場所を示す看板

9月7日(日) 防災訓練

大雨洪水警報発令中、大規模地震発生と津波警報発令の災害を想定した防災訓練を9月7日(日)早朝に実施します。訓練に参加することで消火器による初期消火訓練や近くの避難所の経路・場所の確認ができます。みなさんで参加しましょう。